

政治女子育成 プレスクール 開催

開催日時決定！
定員 各 30 名
第 3 回のみ 50 名

女性たちがもっと政治の場に

2019年、日本の男女格差は153か国中、121位と過去最低であった。世界経済フォーラム Global Gender Gap Index が、政治・経済・教育・健康の4分野について分析・算出した男女格差指数を順位化したもの。日本は年々順位を落としており、その最大の要因は、女性の議員が少ないことにある。さらに、政治分野の順位は144位とワースト10!

GGGI 政治分野の算出に使われるのは、衆議院(下院)の女性議員比率、内閣の女性閣僚比率、女性元首の在任年数(過去50年)だが、その前に日本では自治体の首長、地方議会議員に占める女性の割合が非常に少ない。このことは、私たちの日々の生活にとって、重要に関わっていることをもっと理解しなければ、世界の流れから取り残される。一緒に勉強しませんか!

オンライン講座 全3回

第1回 10月9日(金)「国際社会から遅れる日本のジェンダー平等」

講師:平松昌子(日本 BPW 連合会理事長)

第2回 10月16日(金)「男女共同参画社会基本法制定とその後」

講師:名取はにわ(元内閣府男女共同参画局長)

第3回 11月4日(水)「私が政治をめざした理由は…そして、今は」

講師 現職女性議員 3名:宮沢由佳・参議院議員

種部恭子・富山県議会議員

永野裕子・豊島区議会議員

* 第1・2回は19:30~21:00/90分

第3回のみ19:00~21:00/120分

Zoomによるオンライン講座

各90~120分

週日の19:30~21:00を予定

アクセス開始:19:00~

19:15~19:30 ミニレクチャー

受講料*

1回 1,500円

全3回一括:3,500円

(受講料振込後にURL連絡)

* 学生割引あり

申込~参加までの手続き:①参加申込のメール送信➡②振込口座を連絡(各回の4日前までが×切)

➡③入金を確認ができ次第、申込み回のZoomのアクセスURLをメールにて連絡

☆申込に必要な事項:お名前、ご所属またはご職業、メールアドレス

参加申込および問い合わせは、メールでお願いします: E-mail: bpw2020.nagasaki@gmail.com

主催:BPW 長崎クラブ

共催:認定NPO 法人日本 BPW 連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-21-11 婦選会館 303

TEL 03-5304-7874 FAX 03-5304-7876

ホームページ <http://www.bpw-japan.jp/> フェイスブック <http://www.facebook.com/bpw-japan>

後援:クオータ制を推進する会(Qの会)



* 学生割引 各回 1,000円 全3回 2,500円

日時および講座内容	講師プロフィール または メッセージ
<p>第1回 10月9日(金) 19:30～21:00 「国際社会から遅れる 日本のジェンダー平等」</p> <p>2019年末に発表されたGGGIで、日本は153か国中121位と過去最低。その一瞬だけメディアがざわついたが、政府は202030を対応策も示さず、先送り…。遅々として改善しない日本の男女格差に挑み続けるなかで得た知見を聞く。なぜ送れるのか？ どうしたら解決できるかを語り合う。</p>	<p>平松昌子・日本BPW連合会理事長</p> <p>元ジャーナリスト:初の女性特派員としてベトナム戦争取材！ 総理大臣官邸記者クラブ女性記者第1号!! 1933年生まれ。その年日本は国際連盟を脱退。以後、小学校6年の夏、日本が敗北で終わるまで戦争の時代を過ごした。なぜ、誰がこの戦争への路線を決めたの？この疑問は、その後メディアで働くようになって常にも、自分の頭に居座った。メディア、しかも報道という職場で学んだのは、男の発想が日本を動かしているということであり、男の壁は厚いということだった。人口の半分は女性だから、女性の発想が政策に反映されなければおかしい。そう気づき、定年後は、NGOとして、ひたすら走り回っている。世界が合意した“持続可能な開発目標SDGs”の実現にむけて、203050の目標をめざして…</p> 
<p>第2回 10月16日(金) 19:30～21:00 「男女共同参画社会基本法制定 とその後」</p> <p>ひとりひとりの豊かな人生のため…と、1999年に制定された男女共同参画社会基本法。2003年からの局長時代、バックラッシュに怯むことなく、この法律の意義を大切にしてきた。さらに基本計画制定など各種施策について学ぶ。</p>	<p>名取はにわ・元内閣府男女共同参画局長 学校法人日本社会事業大学理事長</p> <p>1973年法務省入省。1999年総理府大臣官房男女共同参画室長として、男女共同参画社会基本法の制定に携わる。2005年、内閣府男女共同参画局長として、「202030」を盛り込んだ第2次男女共同参画基本計画の閣議決定に携わる。NPO法人日本BPW連合会前理事長。現職として他に、内閣府男女共同参画推進連携会議議員、国立大学法人電気通信大学監事、国立大学法人政策研究大学院大学経営協議会委員、国立大学法人熊本大学客員教授等。</p> 
<p>第3回 11月4日(水) 19:00～21:00 「私が政治をめざした理由は …そして、今は」 ～現職女性議員3名が語る～</p> <p>政治は遠いものではないはず…。ともすれば、私たちの毎日を大きく変える事もある。でも、なぜか、政治は政治家のものと考え、政治家になるのは、特別な人にしかできないと思っ てしまいます。</p> <p>国政で、都道府県自治で、市区町村自治で、さまざまな立場で議員として活躍している3人の女性議員のお話を聞きます。</p> <p>各議員のお話(各20～25分) 参加者との意見交換(50分)</p>	<p>宮沢由佳・参議院議員</p> <p>1962年、名古屋市生まれ。名古屋市立保育短期大学(現名古屋市立大学)保育科卒業。名古屋市職員として保育所に6年間勤務。結婚を機に山梨県に移る。NPO法人子育て支援センターちびっこはうす設立 理事。社会福祉法人こどものあした福祉会ちびっこはうす保育園設立 理事長。保育士。2016年7月、参院選に山梨県選挙区より立候補し、初当選。現在、立憲民主党所属。</p> <p>思い: すべての子どもたちに笑顔と夢をもたせたい！ 平和な未来づくりのために</p> 
	<p>種部恭子・富山県議会議員</p> <p>1964年富山市生まれ。1990年富山医薬大(現富山大)医学部卒。同大付属病院などを経て、2006年から女性クリニックWe富山で勤務。専門は生殖内分泌・女性医療。若年妊娠、性暴力・DV被害、性同一性障害等への医療・社会支援に携わり、医療だけでは解決できなかった問題に取り組むため、2019年4月統一地方選に自民党公認で立候補、富山県議会議員に初当選。</p> <p>基本政策: 女性の声を形に 少子・高齢・人口減少社会に 医学・医療の視点、女性の視点で挑みます。</p> 
	<p>永野裕子・豊島区議会議員</p> <p>1972年柏市生まれ。法政大学大学院政策創造研究科在学中。2000年永野裕子行政法務事務所開設。2003年最年少(当時)で豊島区議会議員選挙初当選。現在5期目。2期目の時、所属議会で初めて出産。その経験をもとに、全国の地方議会を調査をし、「出産議員ネットワーク」「子育て議員連盟」を全国超党派の地方議員に呼び掛け立ち上げる。「手話推進議員連盟」代表世話人。</p> <p>基本政策: ～まっすぐに、しなやかに、豊島の未来のために～ 行政手続き、法務のプロとして、安心を届ける責任を果たしたい。母として、子どもたちを守りたい。</p> 